

少年 SUPPORT CENTER TIMES

少年サポートセンタータイムズ

令和5年3月号



進学・進級の時期は、生活環境の変化に伴い、子供たちが非行に走りやすく、また、SNS等の利用に起因して性被害にあうケースが見受けられます。安心・安全な新学期を迎えるため、子供の非行や被害の現状を知り、それを防ぐため何をすべきか考えてみましょう。

SNSに起因する性被害が多発しています！

ちょっと待て！
その人本当に
いい人か？

SNS上で親切なふりをして子供に近づき、信頼を得た上で会う約束をして犯行に及ぶ事案が発生しています。SNSが起因する凶悪犯罪は多発しており、**略取誘拐事件**なども発生しています。

SNSで知り合った人と
安易に会うことは
とても危険です!!

一瞬で
拡散されるよ
その画像…

SNSで子供が裸や裸に近い画像を相手に送ってしまう、**自撮り被害**が男女問わずに発生しています。また、子供が裸の画像を要求し送信させて加害者となった事案も発生しています。

一度ネット上に流出
した画像を全て削除
回収することは
出来ません!!

安心安全にインターネットやSNSを使用するために**フィルタリング**を利用しましょう！

フィルタリングの利用の有無が判明した被害児童のうち約9割が、被害時にフィルタリングを利用していませんでした。フィルタリングには、子供の年齢等に応じて利用時間を設定したり、アプリケーションの利用を個別に許可または制限することができる機能もあります。子供を犯罪から守るため、積極的にフィルタリングの設定をしましょう！

ストップ！飲酒・喫煙・違法薬物!!

酒・煙草
二十歳未満は
ダメ絶対×

成年年齢が20歳から18歳に引き下げられましたが、**飲酒・喫煙の禁止年齢**は引き続き**20歳未満**です。20歳未満の飲酒・喫煙は成長期における身体に悪影響を及ぼすだけでなく、事件や事故の引き金となる場合があります。

20歳未満の飲酒・喫煙は
依存症への移行率が
非常に高く危険です!

一度だけ…?
使えば最後
危険な大麻

「大麻は安全」といった誤った情報をうのみにして大麻に手を出すことは大変危険です。大麻の乱用は**幻覚、記憶障害、無気力、情緒不安定、知的知能の低下**を引き起こし、社会生活に適応出来なくなります。

大麻は「ゲートウェイドラッグ」と呼ばれ、更に危険性の強い薬物使用につながる恐れがあります

もし、飲酒・喫煙・違法薬物をすすめられたら…？

もしも、友人や先輩等に飲酒・喫煙・違法薬物をすすめられたら…？「少しだけなら…」と安易に手を出してはいけません！「誘われても、興味がないときっぱり断る」「断りにくい場合は適当な理由をつけてその場から離れる」といった対処法を覚えておきましょう!!

少年サポートセンターでは、子供や保護者から少年問題に関する心理面の相談(カウンセリング等)を面接または電話で受け付けています。子供の未来を守るため、トラブルや悩みは抱え込まず、気軽に相談して下さい。

◎埼玉県警察少年サポートセンター
保護者専用電話 048-865-4152
少年専用電話 048-861-1152
月～金(祝日を除く) 8:30～17:15